

YAMAHA DIGITAL QUARTZ METRONOME ME-300

このたびはヤマハ・電子メトロノームME-300をお買求めいただき、まことにありがとうございます。お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。また、お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

ME-300 ここがポイント!

- ★弾ける電子メトロノーム、基準音をダイレクトに操作できます。
- ★スピーカー内蔵で音質向上、ボリュームはダイヤル式で無段階設定です。

取扱説明書

安全上のご注意

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を表示しています。その表示と意味は次のようになっています。

- 警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。
- 注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

—以下の指示を必ず守ってください。—

- 警告**
- この機器を分解・修理・改造しない。故障・ショートの原因になります。
- 水滴のついた手で、スイッチ操作をしない。ショート・感電の恐れがあります。

- 注意**
- 次のような場所での使用や保存はしない。故障の原因になります。
 - 温度が極端に高い場所(直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など)
 - 温度が極端に低い場所(氷点下になる場所など)
 - 水気の近く(風呂場、洗面台、濡れた床など)や湿度の高い場所
 - ホコリの多い場所 ● 振動の多い場所
- 落としたり、強くぶつけたりしない。故障、けがの原因になります。
- お手入れにはシンナー・アルコール類は使用しない。故障の原因になります。

■電池使用上の注意

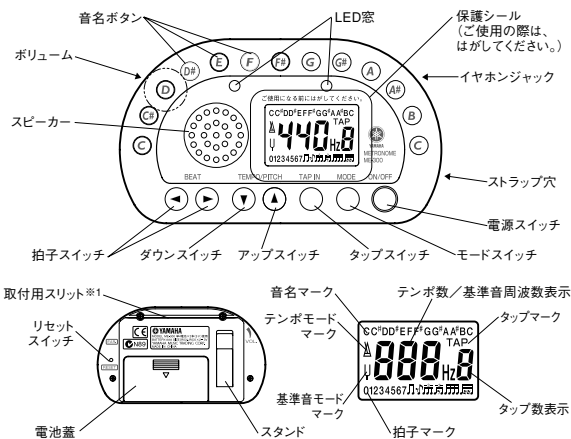
電池の取り扱いには下記の事項についてご注意ください。

- 電池を入れるときは極性表示プラス(+)とマイナス(-)の向きに注意し表示どおりに入れてください。電池のプラス(+)とマイナス(-)を逆にすると電池の破裂、液もれ、発熱により、火災、けがや周辺を汚損する原因となる場合があります。
- 指定外の電池を使用しないでください。電池は一度に全部を交換してください。電池は新しいものと古いものを一緒に使用しないでください。また、種類の異なるもの(アルカリとマンガン、メーカーの異なるもの、メーカーは同じでも商品の異なるものなど)を一緒に使用しないでください。電池の破裂、液もれ、発熱により、火災、けがや周辺を汚損する原因となる場合があります。
- 使いきった電池は、すぐに機器から取り出してください。電池が消耗し電池の破裂、液もれ、発熱により火災、けがや周辺を汚損する原因となる場合があります。
- 電池内部からもれ出た液(電解液)は直接触れないでください。
 - (1) 電池内部からもれ出た液が目に入ったときは失明など障害の恐れがありますので、こすらずに多量のきれいな水で十分に洗った後、すぐに医師の治療を受けてください。
 - (2) 電池内部からもれ出た液が皮膚や衣服に付着した場合には、化学やけどなど皮膚に障害を起こす恐れがありますので、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。
 - (3) 電池内部からもれ出た液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 電池は幼児の手の届かない所においてください。幼児が飲み込む危険があります。飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- 電池を加熱、火の中に入れるなどしないでください。過度の加熱や火の中に入れると電池の破裂、液もれ、などにより、けがの原因となります。
- 電池を分解しないでください。電池を分解すると、手や指を傷つけたり電池内部の電解液が飛び散り衣服を損傷したり、やけどなどのけがの原因となります。
- 電池の廃棄については自治体の条例又はとりきめなどに従って廃棄してください。

■静電気について

- 電子機器製品に使われているICは、静電気に弱い特性を持っています。テレビの画面などの強い静電気を受けると誤動作したり、壊れてしまうことがありますのでご注意ください。誤動作した場合は製品裏側のリセットスイッチを押してください。

各部の名称とはたらき



スイッチのはたらき

- 電源スイッチ : 電源のON/OFFを切り換えます。
- モードスイッチ : テンポの切り換え及び、基準音の切り換えができます。
- アップスイッチ : テンポ数、基準音周波数、タップ数がアップします。
- ダウンスイッチ : テンポ数、基準音周波数、タップ数がダウンします。
- 拍子スイッチ : 拍子の選択ができます。
- タップスイッチ : 数回押すとそのリズムを検出しテンポが自動設定されます。
- ボリューム : 音量の調節ができます。
- 音名ボタン : 押した音名を発音します。

電源の入れかた・切りかた

- ご使用前に付属の電池を入れてください。「電池交換について」を参照してください。

1. 電源スイッチを押すと電源が入ります。
 2. 電源スイッチを押すと電源が切れます。
- ※1 取付用スリットは譜面台に取り付けるためのミゾですが、各メーカーの譜面台については、取り付け時にゆるいものもあります。その場合は落下防止のために外してください。

テンポモード

- テンポの設定範囲は30回/分から250回/分まで1回/分間隔です。
- テンポ光がテンポ音に同期して発光されます。
- 拍子は点灯中の拍子マークの拍子となります。



テンポの調整方法

- (1) アップスイッチまたはダウンスイッチを押してテンポを調整します。
 - * アップスイッチまたはダウンスイッチを押す毎にテンポが1つつ変わります。押し続けると早送られます。

拍子の調整方法

- (1) モードスイッチを押してテンポモードに設定します。
 - (2) 拍子スイッチを押して合せたい拍子にします。
 - * ▶スイッチを押す毎に表示パネル上の拍子マークが右に移動します。右端まで移動した後は、左に戻ります。点灯している拍子が設定された拍子です。
 - * ◀スイッチを押す毎に表示パネル上の拍子マークが左に移動します。左端まで移動した後は、右に戻ります。点灯している拍子が設定された拍子です。
- 注: 0=弱拍音のみの1拍子 1=強拍音のみの1拍子

タップモード

タップテンポの入力方法

- (1) アップスイッチを押してテンポモードからタップモードに切り替えます。
 - (2) アップスイッチまたはダウンスイッチを押してタップテンポのサンプリング数を設定します。(サンプリング設定範囲は2~9までです。)
 - (3) タップスイッチをサンプリング数押すと平均値のテンポが自動設定されます。
- 注: タップモードからテンポモードまたは基準音モードにするにはモードスイッチを押します。



基準音モード

基準音の周波数の設定方法

- 基準音の設定範囲は、410Hzから450Hzまで1Hz間隔です。
- (1) モードスイッチを押して基準音モード(V表示)を選択してください。
- (2) 表示パネル上の周波数が、現在設定されている基準音の周波数です。
- (3) アップスイッチまたはダウンスイッチを押して合わせたい周波数にします。
 - * アップスイッチまたはダウンスイッチを押す毎に周波数が1Hzづつ変わります。



基準音の音名の設定方法

- 基準音の音名の設定範囲は、c1からc2までです。
- (1) モードスイッチを押して基準音モード(V表示)を選択してください。
- (2) 表示パネル上に表示されている音名が、現在設定されている音名です。
- (3) 音名ボタンを押して設定したい音名にします。
 - * 音名ボタンを押した音名がダイレクトに発音されます。

オートパワーオフ

- テンポモードに設定後、約20分間いずれのスイッチも操作されない場合、自動的に電源が切れます。
- 基準音モードに設定後、約5分間いずれのスイッチも操作されない場合、自動的に電源が切れます。

イヤホンで聞くには

- 発音状態でイヤホンジャックにイヤホン差し込むことにより、イヤホンで聞くことができます。この時、スピーカーからは音は出ません。イヤホンはプラグ径2.5mmのモノラルタイプのもをお使いください。

電池交換について

- 電池が消耗しますと、LED表示や液晶の表示が暗くなり、音が小さくなってきます。また、誤動作を起こすこともありますので、お早めに新しい電池と交換してご使用ください。
- 電池交換のしかた
 - (1) 電源スイッチを押してOFFにします。
 - (2) 電池蓋を▼の方向に押し外してください。
 - (3) 使用済みの電池を取り出して電池の⊕/⊖を確認して新しい電池と交換してください。
 - *電池は必ず指定の電池を使い2本セットで交換してください。また電池は同一メーカーの同種類のものをお使いください。
- 注: 電池を交換後製品裏側のリセットスイッチを押してください。この操作を行わないと正しく機能しない場合があります。また、使用中誤動作した場合もリセットスイッチを押すと正常動作します。
- *リセットスイッチを押すと、約2秒間全点灯し、その後テンポモードになります。(状態は、0拍子・30テンポです。)
- メトロノームから電池を取り出した場合、電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合には、ただちに医師とご相談ください。
- 電池が切れたまま長時間放置しますと、漏液などで故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

製品仕様

- メトロノーム、タップテンポ、拍子・リズム
 - テンポ: 範囲 30~250回/分
 - 拍子/リズム: 範囲 0、1、2、3、4、5、6、7、
1/2、3/4、5/8、7/8
- 基準音
 - ピッチ: 範囲 410Hz~450Hz
 - 音名: 範囲 C、C#、D、D#、E、F、F#、G、G#、A、A#、B、C
 - 表示 FE型ネマチック液晶
 - 電源 1.5V 単四乾電池×2本(3V)
 - 発音 スピーカー
 - 電子回路 CMOS-LSI×1個
 - 精度 テンポ/ビート: ±0.2%以内
基準音440Hz: ±0.06%以内
ピッチシフト410~450Hz: ±0.08%以内
- 電池寿命 約150時間
(テンポ140、1拍子、発音状態、マンガン標準電池にて連続使用した場合)
電池寿命は選択モード、音量、電池の仕様(種類・メーカー)により大きく変わります。
- イヤホンジャック 適合プラグ径2.5mmモノラルタイプイヤホン用
- 外形寸法(W×H×D) 105×60×20mm
- 重量 約80g(電池含)
*仕様及び外観などは、改良のため予告なく変更する事があります。

ヤマハミュージックトレーディング株式会社

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-28-5 蛸殻町Fビルディング7F TEL(03)5641-1051
*住所及び電話番号は変更になる場合があります。